

4. クラウンアゲンの22年産

牡

父：タワーオブロンドン

母の父：マンハッタンカフェ

2022年4月10日生（鹿毛）

美浦・萱野浩二厩舎 入厩予定

生産：（有）ビクトリーホースランチ

繋養牧場：（有）ビクトリーホースランチ

全400口 総額3,000万円／一口出資金75,000円／月々の維持費 1,750円／1口



タワーオブロンドン 鹿毛 2015年	Raven's Pass(USA) 栗毛 2005年	Elusive Quality(USA)
		Ascutney(USA)
	スノーバイン(GB) 芦毛 2010年	Dalakhani(IRE)
		シンコウエルメス(IRE)
クラウンアゲン 青鹿毛 2013年	マンハッタンカフェ 青鹿毛 1998年	サンデーサイレンス(USA)
		サトルチェンジ(IRE)
	ブリリアントクラン 青毛 2008年	ロックオブジブラルタル(IRE)
		スターズインハーアイズ(IRE)

Mr. Prospector:S5×M5

Family Line

母 クラウンアゲン

3勝、本馬は第3仔
クローネウィルマ：出走

祖母 ブリリアントクラン

出走
ヴァーサ：3勝、現役

曾祖母 スターズインハーアイズ(IRE)

入着3回
ダノンパッション：2勝 デイリー杯2歳S(JPN2)3着
[孫]ブラチナヴォイス：3勝 萩S(L)、スプリングS(G2)3着

4代母 ウインドインハーヘア(IRE)

英伊独3勝 アラルポカル(G1)、英オークス(G1)2着、
ヨークシャーオークス(G1)3着
ディーピンバクト：12勝 年代表2回、優3牡、優古牡、種牡馬、
ジャパンC(G1)、宝塚記念(G1)、日本ダービー(JPN1)
ブラックタイド：3勝 種牡馬、スプリングS(JPN2)
ヴェイルオブアヴァロン：英仏米7勝 ドラローズH(G3)
[孫]ゴルトブリッツ：6勝 アンタレスS(G3)2回
ジェレミー：英仏米4勝 種牡馬、サンダウンマイル(G2)
[曾孫]レイデオロ：7勝 優3牡、優古牡、種牡馬、
日本ダービー(G1)、天皇賞・秋(G1)

Broodmare Sire

母の父 マンハッタンカフェ

1998年生 青鹿毛 千歳産
【競走成績】
国内：11戦6勝 海外：1戦0勝
有馬記念(G1)、菊花賞(G1)、天皇賞・春(G1)【母の父として】
デーオーケインズ：チャンピオンズC(G1)
タスティエーラ：日本ダービー(G1)
メイショウハリオ：帝王賞(JPN1)

TRAINER 萱野浩二 調教師(美浦)

1960年2月28日生 東京都出身
1998年開業 JRA通算321勝

※成績は2023年7月6日現在

【主な管理馬】
トウショウドラフタ：ファルコンS(G3)
ニシノハナグルマ：フローラS(G2)
マイネルファルケ：マイルチャンピオンシップ(G1)2着

Sire

父 タワーオブロンドン

2015年生 鹿毛 門別産
【競走成績】
国内：17戦7勝 海外：1戦0勝
スプリンターズS(G1)、朝日杯FS(G1)3着、セントウルS(G2)、
京王杯スプリングC(G2)【直近3年の種付頭数】
2020年--頭、2021年134頭、2022年157頭【代表産駒】
本馬が初年度産駒

©Darley

(有)大樹ファーム 荻野豊代表のコメント

4代母にウインドインハーヘアを擁する、華麗なる一族
の出自の母クラウンアゲンと、スプリンターズステークス
を制した短距離王タワーオブロンドンを父に持つクラウ
ンアゲンの22年産。優しく愛らしい性格に加えて、塞ぎ
込まない楽天的なマインドの持ち主で、放牧地では大き
な馬体を巧みに操り、類まれな運動センスを見せてつ
けていました。父はスプリンターでしたが、血統は配合次
第で距離適性に伸びがでると見ていて、実際に産まれ
てきた本馬を見て「目論見がハマったな」と小さくガッ
ツポーズをしたことを覚えています。いささか時期尚早
な勝利宣言ではありましたが、ここまで期待通りの成長
を見せてくれており、仕上がりに時間が掛からなさそう
な印象を受けているので、世代を引っ張っていくような
活躍を見せてくれると思っています。活躍の舞台は芝の
マイルからプラス2ハロンくらいまでをイメージしており、
スピードと伸びのある動きを活かしたキレのある走り
を見せてくれることに期待しています。